

財務省をもっと身近に 市民に向けた財政・経済講演会（大津市）

令和6年12月6日
財務省 近畿財務局 大津財務事務所
KINZAI NEWS VOL.130

地域経済の実情やニーズを把握して財務省の施策に反映させる、いわば財務省と地域をつなぐパイプの役割を果たす財務局ですが、市民の知名度はそこまで…
そこで、財務局を市民にもっと身近に感じてもらおうと、11月11日に講演会を開催しました。



財政・経済
講演会について

大津財務事務所
知って役立つ
出前講座

勉強会開催
11/11月
11:00~12:00・事前予約制

近畿財務局大津財務事務所では、財務や金融の所管官庁として、地域の皆様に財政や経済、金融に係る最新の施策や動向をお伝えします。

【テーマ】お金について～過去・現在・未来～

- POINT 1 / 紙幣の成り立ち
- POINT 2 / 現在の新紙幣の技術や発行に至るまでの経緯
- POINT 3 / 将来の紙幣・貨幣の展望

講演テーマは「お金について」

今年7月に新しい紙幣が発行されました。財務省の国庫課で新紙幣の企画段階で携わり、かつ直前は造幣局に勤めていた日野幸男・大津財務事務所長が、**お金の歴史から硬貨・紙幣の技術や裏話、そして未来のお金の可能性**について、市民の皆様にお話ししました。



当日は市民など30名が集まり、所長の話に真剣に耳を傾けられていました。アンケートでは、日本の将来に不安があり、財政や経済情勢をもっと知りたいなど、**国の財政に興味を持つ方が多い**ことが伺い知れ、財務省の総合出先機関として、**国の財政について市民の皆様により情報発信していく必要性を強く感じました。**

（講演資料の一部）

円の法律の誕生

新貨幣条例(太政官布告)



資料: 国立国会図書館デジタルコレクション

新10000円紙幣

2024年7月3日発行



【表面】肖像：渋沢栄一（1840～1931）
生涯に約500もの企業の設立等に関わったといわれ、実業界で活躍

【裏面】東京駅（丸の内駅舎）
「赤レンガ駅舎」として親しまれた歴史的建造物、重要文化財

新しい「お金」の「形」は、「デジタル」？

中央銀行デジタル通貨（CBDC：Central Bank Digital Currency）

「紙」ではなく「デジタル」。
中央銀行の負債として発行。決済手段として機能。
法定通貨建てで発行。価値尺度として機能。



中国 デジタル人民元 (パイロット実験中)
バハマ SandDollar
ジャマイカ Jam-Dex
ナイジェリア e-Naira
日本 Cash
東カリブ通貨同盟 DCash